

# 地球観測データ表示ツール(Version 2.4) インストールマニュアル

宇宙航空研究開発機構  
(Japan Aerospace Exploration Agency)

## 改訂履歴

バージョン	日付	改訂頁	改訂内容
Version 1.0	2006.03.31	-	初版制定
Version 1.1	2007.03.14	全頁	表現、及び説明内容の改訂
Version 2.0	2008.03	全頁	説明内容の改訂
Version 2.1	2009.03	全頁	誤記の修正
Version 2.2	2010.02	p5, 6	ディレクトリ構成の変更に伴う改訂
Version 2.3	2011.08	表紙	バージョン情報の更新
Version 2.4	2015.03.6	p1, 6	<ul style="list-style-type: none"><li>•対応 OS の変更の改訂</li><li>•ディレクトリ構成の変更に伴う改訂</li></ul>

地球観測データ表示ツール  
インストールマニュアル(日本語版)

目次

1. はじめに .....	1
2. 動作環境.....	1
3. インストール .....	2
手順 1. インストーラの起動 .....	2
手順 2. インストールフォルダの指定.....	3
手順 3. インストール環境の確認.....	4
手順 4. インストールの完了.....	4
4. ディレクトリ構成.....	5

## 1. はじめに

本書は、“地球観測データ表示ツール”をインストールするための手順を記載した文書です。

## 2. 動作環境

“地球観測データ表示ツール”をインストールするために必要な環境を表 2-1 に示します。なお、AMSR/AMSR-E/GLI/TRMM(PR/TMI/VIRS/複合センサ)プロダクトを保存するために必要なディスク容量が別途必要になります。

表 2-1 動作環境

項目	必要動作環境
コンピュータ	PentiumIVCPU 以上
オペレーティングシステム	Windows7、8.1
メモリ	2GB 以上
ディスク	1GB 以上
ディスプレイ	1024×768ドット、High Color(24ビット)以上
その他	マウス、又はポインティングデバイス PDF ビューア、及びウェブブラウザ

“地球観測データ表示ツール”は、HDF ファイルから種々のデータ(観測データ、緯度経度値等)を読み込み、PC のメモリに格納します。大きなサイズ(GLI プロダクト)のデータを表示する場合には、十分なメモリを搭載したPC にインストールして下さい。本ツールのメモリ使用量を図 2-1 に示します。

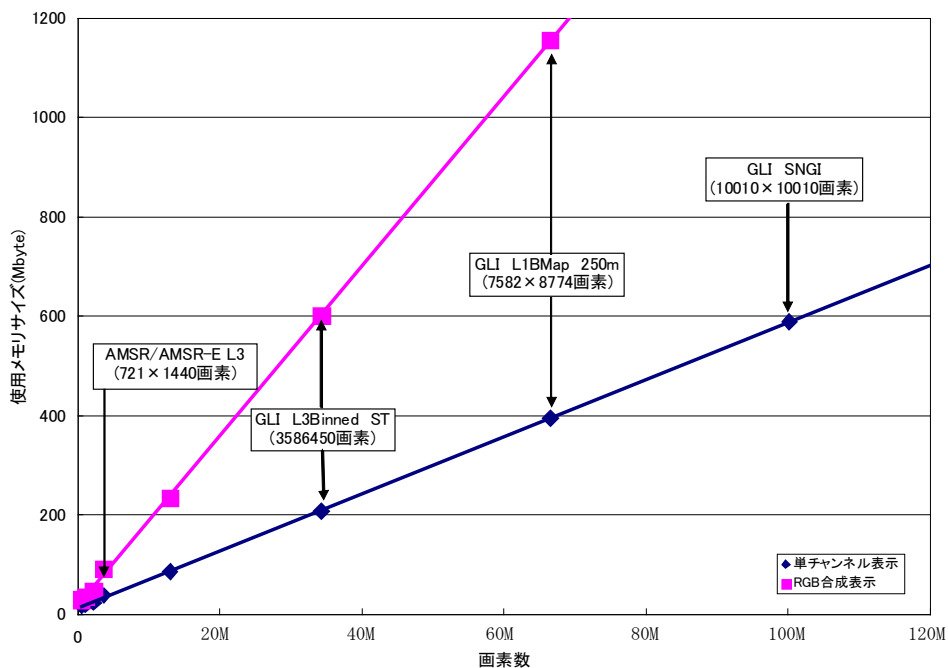


図 2-1 地球観測データ表示ツールのメモリ使用量

### 3. インストール

“地球観測データ表示ツール”のインストーラを JAXA\_Web サイトからダウンロードします。ダウンロード後、ファイルを解凍します。

#### 準備. 過去のバージョンの地球観測データ表示ツールの削除

※過去のバージョンの地球観測データ表示ツールをインストールしている場合、次の手順でアンインストールしてください。インストールしていない場合は手順 1.に進んでください。

対応 OS 毎 (Windows7/Windows8.1) のアンインストール方法について説明します。

##### □Windows 7 の場合

1. 地球観測データ表示ツールを終了します。
2. 「スタートメニュー」で「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「プログラムと機能」を開きます。
4. 「現在インストールされているプログラムと更新プログラム」の中から「Earth Observation Data Viewer」を選択し、メニューの「アンインストール」をクリックします。
5. 地球観測データ表示ツールを削除するかどうかを確認するダイアログが表示されますので、「はい」を選択します。
6. 削除の進行状況を示すプログレスバーのあるダイアログが表示されますので、このダイアログが自動的に閉じるまでお待ちください。

##### □Windows 8.1 の場合

1. 地球観測データ表示ツールを終了します。
2. スタート画面を表示し、画面左下部に表示された「↓」ボタンをクリックします。
3. 「アプリ一覧」の中から「Earth Observation Data Viewer」を右クリックし、メニューから「アンインストール」を選択します。
4. 地球観測データ表示ツールを削除するかどうかを確認するダイアログが表示されますので、「はい」を選択します。
5. 削除の進行状況を示すプログレスバーのあるダイアログが表示されますので、このダイアログが自動的に閉じるまでお待ちください。

#### 手順 1. インストーラの起動

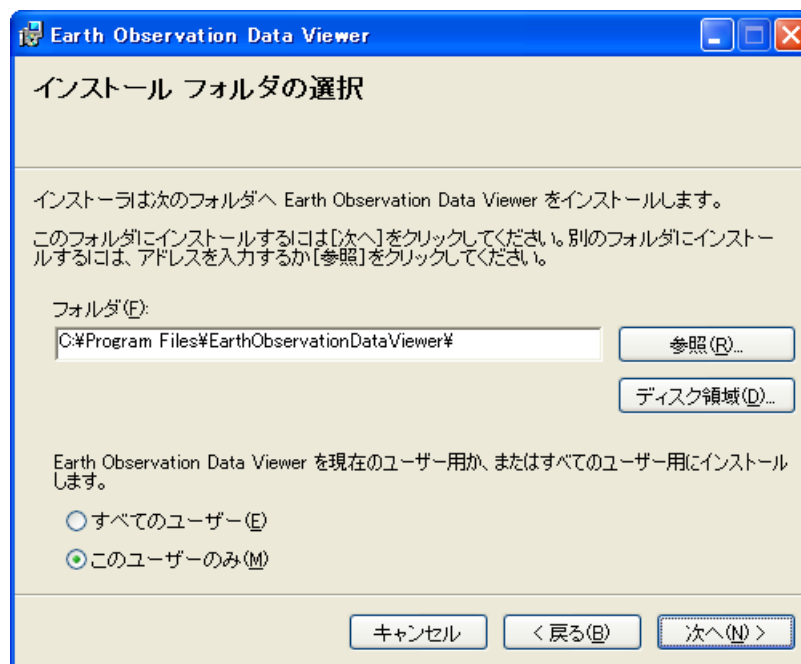
「Setup.exe」という名前の実行可能モジュールをダブルクリックしてインストーラを起動すると、下記のセットアップ画面が表示されます。



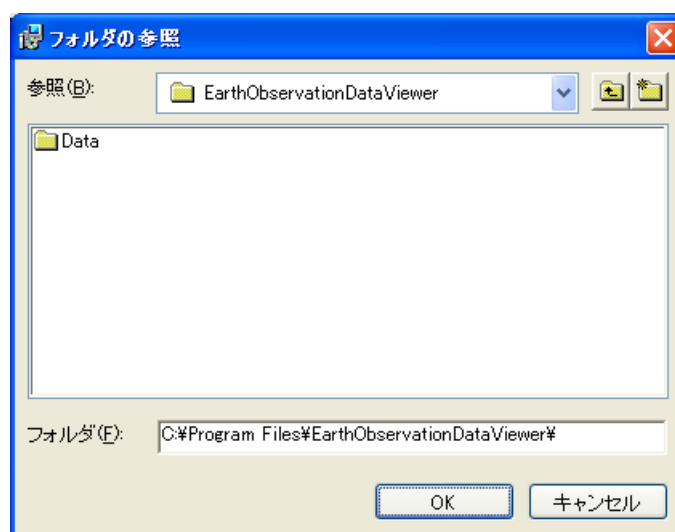
インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンをクリックしてください。

## 手順 2. インストールフォルダの指定

“地球観測データ表示ツール”のインストールディレクトリを指定します。デフォルトでは、「C:\Program Files\EarthObservationDataViewer」のディレクトリが指定されます。



インストールフォルダを変更する場合は、[参照]ボタンをクリックします。



インストールフォルダを指定後、[OK]ボタンをクリックしてください。

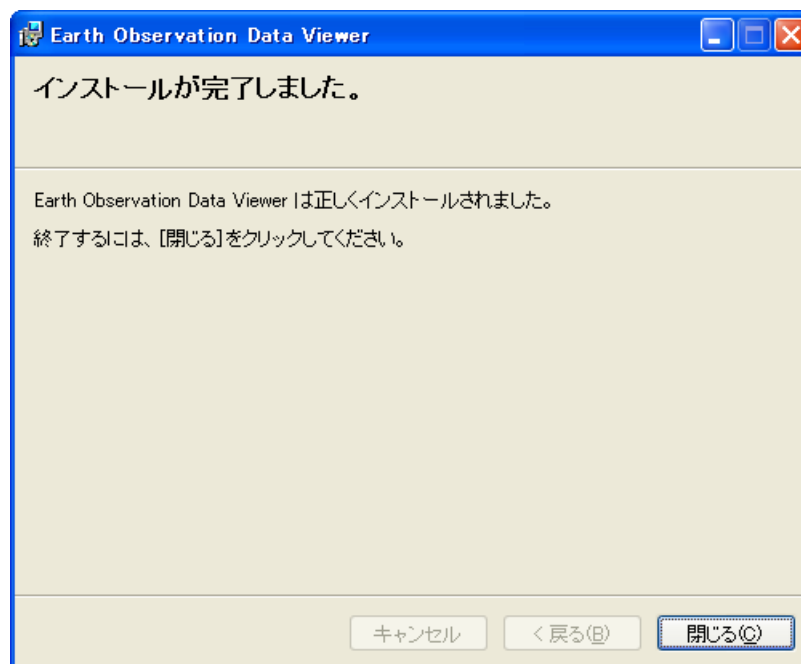
### 手順 3. インストール環境の確認

インストール環境の確認をします。インストール先ディレクトリ等問題なければ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



### 手順 4. インストールの完了

[閉じる]ボタンをクリックすると、インストーラが終了します。



インストールが終わりましたら、プログラムメニュー (windows7) または、アプリメニュー (windows8.1) から「Earth Observation Data Viewer」をクリックし、地球観測データ表示ツールを実行してください。

#### 4. ディレクトリ構成

地球観測データ表示ツールのフォルダ構成を図 4-1 に示します。フォルダ名[EarthObservationDataViewer]は、インストール時に指定されたフォルダ名称です。表 4-1 にフォルダとファイルの概要を説明します。

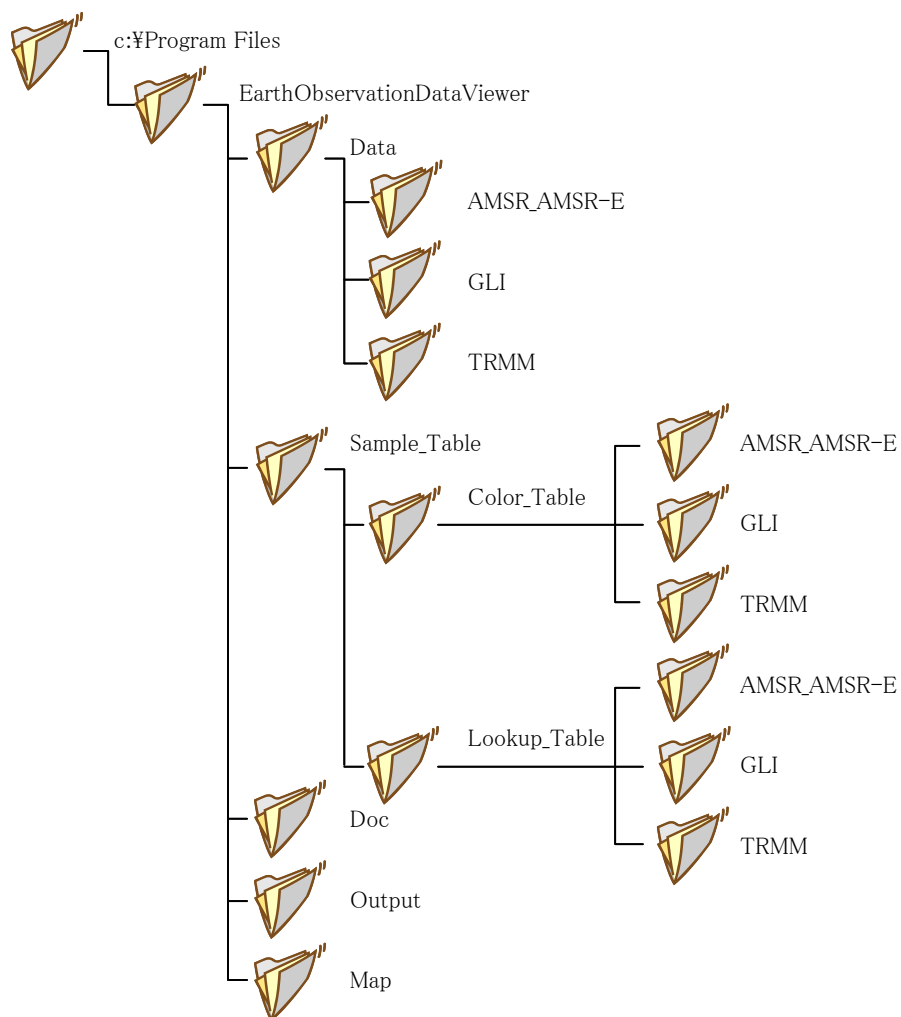


図 4-1 ディレクトリ構成



表 4-1 フォルダとファイル名称

フォルダ名称	ファイル名称	説明
EarthObservationDataViewer		
	mfc120.dll	MFC 用のダイナミックライブラリ
	msvcp120.dll	
	msvcr120.dll	
	zlib1.dll	圧縮/解凍用のダイナミックライブラリ
	EarthObservationDataViewer.exe	本ツールの実行モジュール
	EarthObservationDataViewer.ini GLI_PRODUCT_TYPE.ini TRMM_PRODUCT_TYPE.ini	パラメータファイル
Data		
	AMSR_AMSR-E	AMSR/AMSR-E プロダクトデータ
	GLI	GLI プロダクトデータ
	TRMM	TRMM プロダクトデータ
Doc		
	EODV_Manual_JP.pdf EODV_Manual_JP.html	PDF 形式のヘルプファイル、及びヘルプファイルをブラウザに表示するための HTML 形式のファイル
	EODV_Link_JP.html	HTML 形式の関連リンクファイル
	EODV_FAQ_Content_JP.html EODV_FAQ_Response_JP.html EODV_FAQ_Title_JP.html EODV_FAQ_JP.html	FAQ をブラウザに表示するための HTML 形式の FAQ ファイル
Output		
Sample_Table		
	Color_Table	カラーバーテーブルフォルダ
	AMSR_AMSR-E	AMSR/AMSR-E カラーバーテーブルファイル
	GLI	GLI カラーバーテーブルファイル
	TRMM	TRMM カラーバーテーブルファイル
	Lookup_Table	ルックアップテーブルフォルダ
	AMSR_AMSR-E	AMSR/AMSR-E ルックアップテーブルファイル
	GLI	GLI ルックアップテーブルファイル
	TRMM	TRMM ルックアップテーブルファイル
Map		
	gshhs_c.b、gshhs_l.b、gshhs_i.b	地図データ(低分解能、中分解能、高分解能)